2022.12.25 発行
Vol.48

代表取締役

林 直樹（はやし なおき）

さざなみ

親愛なるさざなみの職員の皆さん、２０２２年も熱い心で仕事と向き合っていただき、ありがとうございました。こうして前を向いて1年間を過ごせたのも、仲間である皆さんのおかげです。２０２２年の締めくくりとして、この1年の振り返りと２０２３年の展望についてお話しいたします。

人とつながる大切さを再確認した1年

２０２２年は社内外問わず、絆の大切さに気付かされた1年だったと思っています。新型コロナウイルス感染症の流行以降、難しくなっていた対面での会話が少しずつ緩和され、話す機会が増えたのは、嬉しい出来事でした。

２０２２年6月には全社員総会がはじめて行われ、異なる事業所で頑張る職員同士が顔を合わせる場となり、それぞれの良さを共有できたのではないでしょうか。私自身も、各事業所を回る機会が増え、部長補佐をはじめとして、事業所管理者やリーダーと話す時間を得られました。事業所に出入りしている業者の方や利用者のご家族とも交流でき、コミュニケーションの輪が広がって多くの声が聞けたことに感謝しています。

職員の成長を実感

さらに、社内研修も多く実施でき、一人ひとりが研鑽を積んでいる姿を見ることもできました。研修で行われていた議論を聞いていても、その変化は顕著です。たとえば、利用者様の心理や根本的な原因から、根拠を捉えて対処方法をきちんと考えている発言を耳にしました。利用者様の過去の生活歴、病気の症状から理由を考え、「自分たちに何ができるのか」と検討している姿は、研修の内容をきちんと理解している証拠だと頼もしく感じたものです。

「お互い様」を意識して

２０２３年の目標は、利用者様との関係はもちろん、職員同士がお互いの理解を深めるために、「心のゆとりで楽しい職場を作る」にしました。これは２０２２年6月13日のさざなみ全社員研修で掲げたものですが、引き続き達成を目指していきましょう。介護は肉体的にも精神的にも負担がかかる業務です。だからこそ、少しの工夫や思いやりで負担を軽減することができるはずです。

とりわけ、同じ目標を持つ仲間とともに、前向きな意見交換をしながら働くことができれば、「いざとなったら、この人に頼れる」という安心感や心のゆとりが生まれるのではないでしょうか。誰かにとって信頼できる相手になれるように、利用者様目線の優しい対応を心がけ、丁寧に職務にあたってください。皆さんのコミュニケーションスキルと知識によって、目標を達成できると信じています。

職員の皆さんへのメッセージ

さいごに、職員の皆さんには私から1つお願いがあります。それは、さざなみの会社理念を「熱い気持ち」で考えることです。例を1つあげますと「残された力で暮らす喜び」という言葉を心から大事にする、ということです。この一文には、利用者様の思いを尊重し、できること、やりたいことを妨げずに、私たちの支援で本人の思いに近づけることで喜びに変わる、という意味が込められています。

また、この言葉の対象は利用者様に限ったものではありません。皆さんの中には、「自分はリーダーを目指さず、介護職員のままでいいか。」「今さら資格なんて。」等と考えている人もいるでしょう。その考えは、自分で成長のチャンスを捨ててしまう選択と同じです。本当に自分の可能性をつぶしてしまってもよいのでしょうか。新しい知識や資格を得る機会は常に存在しています。いつか自分にとって有益な研修を受講できる機会もあるかもしれません。せっかくの好機を遮っているのは、自身の固定観念。それは、利用者様の行動を先回りして遮っているのと同じ行動です。ぜひ、チャンスを逃さないためにも新しい研修に参加したり、本を手に取ったりして、知識を深めてください。そうすれば、自分が本当に目指したい姿が見えてくるはずです。

ポジティブに行動する職員が増えていけば、会社も能動的になり、皆さんがより過ごしやすい環境に変わっていきます。今後もさらに高みを目指し、成長していきましょう。２０２３年もどうぞよろしくお願いいたします。

2022年を振り返ろう

今年を漢字1文字で振り返ると？

皆さんはどんな１年でしたか？今回は６名の方に、2022年を漢字１文字で表していただきました。

皆さんなら、どんな１字を選びますか？

2022年の漢字

学

さざなみ京都南
はやさき たかや
早崎 隆也さん

今年は新型コロナウイルスの感染対策と同時に、施設の決められた時間帯と場所を守って利用者様の日常生活を支援することが大変な一年でした。厳しいながらも色々学ぶべき項目が多かったのでこの漢字にしました。

2022年の漢字

耐

さざなみ城東
やま だ りゅうと
山田 琉翔さん

事業所内でコロナウイルスが７月に発症し、大変な状況でしたが、やがて時間と共に落ち着いていきました。さらに最近でもコロナウイルスが流行し、退社されたスタッフの方もいましたが、今いるスタッフで手を取り合い乗り越えてきました。事務所の方々とも話し合い、どうにか耐えてきた！という強い思いもあり、「耐」という漢字を選びました。

2022年の漢字

婚

さざなみ加納
み やけ な お
三宅 奈緒さん

今年私自身が結婚したので「婚」という漢字を選びました。

2022年の漢字

戦

さざなみ松屋町
みさき ふみ こ
三崎 文子さん

20年の在宅介護を経て初めてグループホームに挑戦しました。そのため、「戦」という漢字を選びました。毎日が驚きの連続ですが、さざなみ松屋町の利用者様のために頑張ろうと思います。

2022年の漢字

会

さざなみ京都南
きむら さとし
木村 諭史さん

2022年５月の入社により、新たな出会いがあったためです。

2022年の漢字

勉

さざなみ鶴見
つじもと ひさ こ
辻本 久子さん

仕事上、パソコンやインターネットの使用が必要になり、年齢が進んでいくたび、大変になってきました。もっと勉強しなくてはとつくづく思いました。

京都・清水寺で毎年発表される一年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」は…？

戦

込められた想い

ロシアがウクライナへ侵攻し戦争へ。コロナ感染症との戦い、温暖化対策対立の戦い、サッカーW杯での戦いなど、国内外とも戦いの連続となりました。

2022年のさざなみを一挙振り返り！

たくさんのイベントが今年もありました。皆さんいつも楽しいイベントを考え、実施してくださりありがとうございます。
2023年も皆さんの素敵なアイデアから笑顔が溢れる一年になりますように♪

1月

お正月の様子をお届け！

2月

節分
ハッピーバレンタインデー

3月

お誕生日会も実施！
ひな祭り

4月

お花見をみんなで
見に行きました！

5月

だんじり祭りの体験や
春のドライブ♪
ふれあい喫茶も実施しました！

6月

経営方針発表会兼全体研修

7月

七夕
屋上でガーデニングや
貼り絵特集！

8月

お庭で花火　たこやきパーティ♪
スイカ割り！
レクリエーションでトランプ大会！

9月

10月

ハロウィンイベント♪

11月

秋の大運動会を開催！

12月

利用者様の様子をお届けします！

寒い日々が続きますが、皆さん体調を崩されずに過ごしていますか？
今回は元気いっぱいに活動する利用者様の様子と共に、2022 年を締めくくります！

お庭で実った今が旬の柿を収穫！

皆さんで美味しくいただきました！

秋の紅葉を見ながら散策♪

秋の紅葉はきれいですね～
皆さんで貼り絵もしました！

お誕生日会を実施！すてきな一年になりますように！

ハッピーバースデー！

皆さん 2022 年はどんな一年でしたか？楽しかったこと、大変だったことたくさんあったと思いますが、皆さんのすてきな笑顔と共に前へ進んだ一年になったと思います。
2023 年もよろしくお願いいたします。